

日医発第 1029 号（地域）
令和 4 年 8 月 3 1 日

都道府県医師会
担 当 理 事 殿

公益社団法人日本医師会常任理事
江澤 和彦
(公印省略)

厚生労働省「令和4年度第1回医療政策研修会及び
第1回地域医療構想アドバイザー会議」の開催について

貴職におかれましては、新型コロナウイルス感染症対策にご尽力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて今般、厚生労働省医政局地域医療計画課より各都道府県地域医療構想担当課宛に、標記の事務連絡が発出されるとともに、本会に対しても情報提供がありました。

本事務連絡は、地域医療構想や医師確保に係る各都道府県の取組の推進に資するため、都道府県職員や都道府県医師会等の関係団体及び大学等に所属する公衆衛生・保健医療の有識者を対象とした研修会等の令和4年度第1回の開催について周知を依頼するものです。

今年度の開催方法については、新型コロナウイルス感染症の感染防止対策のため、去年等と同様にウェブ配信形式での開催となります。プログラムは、前回同様、「1. 政策説明・事例発表について」と「2. グループディスカッションについて」に分かれています。このうち、「1. 政策説明・事例発表について」は、研修プログラムの録画配信の形式で令和4年9月15日（木）より厚労省 YouTube チャンネルにて参加登録不要で視聴可能となります。視聴用及び質問用 URL は厚生労働省の下記ウェブサイトに掲載予定とのことです。

つきましては、貴会におかれましても本件に関しご了知いただくとともに、貴会管下関係者への周知につき、ご高配を賜りますようお願い申し上げます。

記

厚生労働省ウェブサイト「医療政策研修会」
<https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000194369.html>

以上

事 務 連 絡
令和 4 年 8 月 30 日

公益社団法人日本医師会 御中

厚生労働省医政局地域医療計画課

令和 4 年度第 1 回医療政策研修会及び第 1 回地域医療構想アドバイザー会議の開催について

平素より厚生労働行政に格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

厚生労働省では、地域医療構想や医師確保に係る各都道府県の取組の推進に資するよう、都道府県職員、都道府県医師会等の関係団体及び大学等に所属する公衆衛生・保健医療の有識者を対象とした標題の研修会及び会議を開催することとし、別添のとおり都道府県あて連絡しておりますので、ご承知おきください。

なお、今回は新型コロナウイルス感染症の感染防止対策のため、Web配信形式で実施いたします（研修プログラムの配信URL及び資料は、追ってご案内いたします。参加登録は不要です。）。

(担当)
厚生労働省医政局地域医療計画課
平野、中村、山崎
電話：03-5253-1111（内線：2661）
E-mail：iryo-keikaku@mhlw.go.jp

事務連絡
令和4年8月30日

各都道府県 地域医療構想担当課 御中

厚生労働省医政局地域医療計画課

令和4年度第1回医療政策研修会及び第1回地域医療構想アドバイザー会議の開催について

先般より、新型コロナウイルス感染症対応にご尽力いただいている中、地域医療構想の推進に取り組んでいただき感謝申し上げます。

標記について、地域医療構想や医師確保等に係る各都道府県の取組の推進に資するよう、下記のとおり開催いたします。なお、新型コロナウイルス感染症の感染防止対策のため、Web配信形式で実施いたしますのでご承知おきください。「地域医療構想の進め方について（令和4年3月24日付け医政発0324第6号厚生労働省医政局長通知）」でお示ししたとおり、地域医療構想の背景となる中長期的な状況や見通しは変わっていないことから、新型コロナウイルス感染症への対応状況に配慮しつつも、病床の必要量の推計・考え方など基本的な枠組みを維持しつつ、引き続き、各地域における地域医療構想の実現に向けた取り組みを着実に進めていただくことが必要ですので、関係者が積極的にご参加いただけるようお願いいたします。

つきましては、研修プログラムの録画配信について、貴都道府県の関係部署、管下自治体、関係団体及び地域医療構想アドバイザーにご周知をお願いします。なお、今回の研修プログラムは、現在検討が進められている「第8次医療計画等に関する検討会」の進捗報告を含め、多テーマに渡る構成となっておりますので、広くご周知をいただきますようお願いいたします。

また、今回の研修会では、都道府県の医療政策等担当者及び地域医療構想アドバイザーを対象としたグループディスカッションを行うこととしており、貴都道府県の関係部署等に対して周知いただくとともに、貴課において参加者をとりまとめるうえ、9月9日（金）正午までにご報告くださいますようお願いいたします。

記

1. 政策説明・事例発表について

(1) 開催方式

研修プログラムの録画配信（厚労省YouTubeチャンネルに動画を掲載）

(2) 日時

① 研修プログラムの配信開始

令和4年9月15日（木）10時00分

② 質問受付期間

令和4年9月15日（木） ～ 10月14日（金）

※ 研修プログラムの配信URL及び資料は、医療政策研修会のページに掲載予定です。

(3) 研修プログラム

- ① 第8次医療計画及び地域医療構想に関する状況
- ② 外来機能報告等について（制度の概要、今後のスケジュール等）
- ③ 在宅医療及び医療・介護連携に関するワーキンググループにおける検討状況
- ④ 救急医療・災害医療について
（ドクターヘリの広域連携、日本DMAT活動要領の改正等）
- ⑤ 医師の働き方改革について
～改正法施行まで残り2年をきった中で都道府県にお願いしたいこと～
- ⑥ 重点支援区域について【事例発表】
（岐阜県東濃中部（瑞浪市・土岐市）における新病院の建設について）
- ⑦ 医師確保について【事例発表】
（自治医科大学における地域医療教育カリキュラムについて）

※ プログラムの概要については、別紙を御覧ください。

※ プログラムは現時点の案であり、今後変更があり得ます。

(4) 対象者

- ・都道府県の医療政策（医療計画、地域医療構想、医師確保、在宅医療等）担当者
- ・指定都市、中核市等保健所設置市、特別区の医療政策担当者
- ・地域医療構想アドバイザー
- ・医師会等の関係団体や大学等に所属する公衆衛生等に係る有識者

(5) 参加登録

参加登録は不要です。追ってお送りするURLから視聴・受講してください。

2. グループディスカッションについて

(1) 開催方式

WEB会議方式（Zoomによる開催）

(2) 日時

令和4年9月29日（木）13時30分 ～ 16時40分

(3) 研修プログラム及び参加対象者

プログラム：医療機関の再編統合事例

参加対象者：以下のうち、地域医療構想調整会議の参加者、構成員、関連業務を行う者を優先的に対象者とする。

- ① 都道府県の医療政策（医療計画、地域医療構想、医師確保等）担当者
- ② 指定都市、中核市等保健所設置市、特別区の医療政策担当者
- ③ 地域医療構想アドバイザー

④ 医師会等の関係団体や大学等に所属する公衆衛生等に係る有識者

※ プログラムの概要については、別紙を御覧ください。

※ 原則、①の都道府県の医療政策担当者につきましては、1組のアカウントでの参加をお願いいたします。

(4) 参加登録

以下の事務局宛てにメールで添付の参加登録票(エクセルファイル)を9月9日(金)正午までに提出願います。

【事務局】株式会社三菱総合研究所：healthpolicy-ws2022@ml.mri.co.jp

(担当)

厚生労働省医政局地域医療計画課

平野、中村、山崎

電話：03-5253-1111 (内線：2661)

令和4年度第1回医療政策研修会及び第1回地域医療構想アドバイザー会議
 < 研修プログラム（政策説明・事例発表） >

【開催方法】録画配信（厚労省YouTubeチャンネルに動画を掲載）

【日 時】令和4年9月15日（木）

【対象者】・都道府県の医療政策（医療計画、地域医療構想、医師確保等）担当者
 ・指定都市、中核市等保健所設置市、特別区の医療政策担当者
 ・地域医療構想アドバイザー
 ・医師会等の関係団体や大学等に所属する公衆衛生等に係る有識者

(1) 政策説明			
プログラム名		内容	担当（発表者）
①	第8次医療計画及び地域医療構想に関する状況	<ul style="list-style-type: none"> 医療提供体制を取り巻く状況 地域医療構想の取組 第8次医療計画及び地域医療構想等の検討・取組の進め方 	地域医療計画課 （生駒室長補佐）
②	外来機能報告等について	<ul style="list-style-type: none"> 制度の概要 報告内容 今後のスケジュール 	地域医療計画課 （松下専門官）
③	在宅医療及び医療・介護連携に関するワーキンググループにおける検討状況	<ul style="list-style-type: none"> 検討体制 在宅医療の提供体制 	地域医療計画課 （谷口室長）
④	救急医療・災害医療について	<ul style="list-style-type: none"> ドクターヘリの広域連携について メディカルコントロールについて 日本DMAT活動要領の改正 災害医療コーディネーター 浸水対策 	地域医療計画課 （土屋専門官、西室長補佐）
⑤	医師の働き方改革について ～改正法施行まで残り2年をきった中で都道府県にお願いしたいこと～	<ul style="list-style-type: none"> 働き方改革関係制度の内容と特定労務管理対象機関について 労務環境改善支援 働き方改革の推進と地域医療の確保について 	医事課 （高橋調整官）
(2) 事例発表			
プログラム名		内容	担当（発表者）
①	重点支援区域について	<ul style="list-style-type: none"> 岐阜県東濃中部（瑞浪市・土岐市）における新病院の建設について 	岐阜県瑞浪市 市長 （水野 光二）
②	医師確保について	<ul style="list-style-type: none"> 自治医科大学における地域医療教育カリキュラムについて 	自治医科大学教授 （小谷 和彦）

令和4年度第1回医療政策研修会及び第1回地域医療構想アドバイザー会議 グループワークの概要

【グループワークの主目的】

地域医療構想の初期段階の課題を認識し、課題に対する具体的解決方法を理解することで、各地域の地域医療構想を進める。

【グループワークの目標】

グループワークを行うことで、以下を理解する。

- ・構想の初期段階の課題を整理・理解する。
- ・課題を解決するための具体的解決策等を理解する。

【対象者】

以下のうち、地域医療構想調整会議の参加者、構成員、関連業務を行う者を優先的に対象者とする。

- ・都道府県の医療政策（医療計画、地域医療構想、医師確保等）担当者
- ・医師会等の関係団体や大学等に所属する公衆衛生等に係る有識者
- ・指定都市、中核市等保健所設置市、特別区の医療政策担当者
- ・地域医療構想アドバイザー

【グループ】

都道府県が異なるように事前にグループ分けし、1グループ4～6名とする

- 都道府県の医療政策担当者 1～2名
- 医師会等公衆衛生等に係る有識者 1名
- 指定都市、中核市、特別区の医療請託担当者 1名
- 地域医療構想アドバイザー 1名

【グループ内の役割分担】

課題①、②でそれぞれ以下の役割分担を行う（※1）。

- ・司会進行（時間管理も兼ねる）
- ・書記係（パワーポイントに記載 ※2）
- ・発表者

※1 ①、②で役割は交代し、必ず何らかの役割を担うようにする

※2 書記係は「書記用PPT」を立ち上げ画像共有し受講生の意見をまとめPPTに記録する。各スライドにグループ名を記入

【Web開催の進め方】

- ・スライドを用いて課題を説明→ブレイクアウトルーム機能でグループワーク→全体に戻って発表（※3）
- ※3 発表は、発表グループの書記担当者が書記用PPTを画像共有し、受講生はそれを見ながら発表する

【グループディスカッションの内容】

南奈良総合医療センターにおける事例について、講演を聴講したうえで、以下の課題についてディスカッションを行う。

（講演者：南奈良総合医療センター院長 松本昌美先生）

課題① 地域医療構想を進める上で再編前の南和区域における医療提供体制の課題は何か？

課題② 再編等を行うにあたり当該事例における取組において、解決した課題と未解決の課題をそれぞれ議論する。

各グループにおける課題①のでの議論も踏まえ、以下の観点から議論。

1. 再編各医療機関、
2. 再編に含まれない地域医療機関、
3. 行政、
4. 地域住民、
5. その他

【開催日時】

令和4年9月29日（木）

時間		内容・進め方	
13:30	～ 13:35	5	挨拶・進め方の説明
13:35	～ 14:20	45	講演（南奈良総合医療センター院長 松本昌美先生）
14:20	～ 14:35	15	質疑応答
14:35	～ 14:45	10	休憩
14:45	～ 14:50	5	進行についての説明（進行方法、役割分担、ブレイクアウトルームの移動等）
14:50	～ 14:55	5	スライドを用いて課題を説明 課題①（課題の整理）
14:55	～ 15:25	30	ブレイクアウトルームで課題①のディスカッション（自己紹介、役割分担も含め）
15:25	～ 15:40	15	発表
15:40	～ 15:45	5	スライドを用いて課題を説明 課題②（それぞれの課題について議論）
15:45	～ 16:15	30	ブレイクアウトルームで課題②のディスカッション
16:15	～ 16:30	15	発表
16:30	～ 16:40	10	まとめ